

千葉大学

Newsletter of Alumni Association, Chiba University

校友会報

No.5
2011年11月1日

全国大会出場おめでとう！

千葉大学男子ソフトボール部



最近の千葉大学
卒業生便り
SNS「Curio」
海外校友会



千葉大学校友会

薬学部は1890年に第一高等学校薬学として創設され、千葉医科大学附属薬学専門部を経て今日に至ります。そこで、創立120周年を記念し、2010年

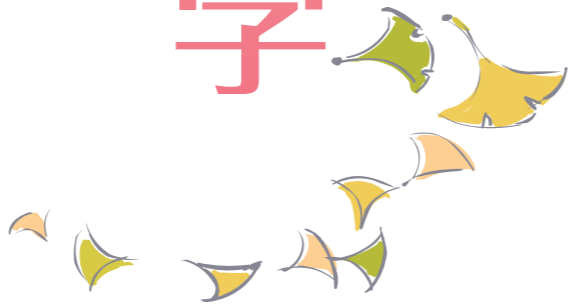


▲鈴木章北海道大学名誉教授(左)
(ノーベル化学賞受賞者)

薬学部創立120周年記念講演会及び記念祝賀会を開催しました。

千葉大学の最近の動きをご紹介します。

最近の千葉大学



▲医薬系総合研究棟II期(右)が完成

ノーベル化学賞受賞者鈴木章先生の記念講演会を開催しました。また、医薬系総合研究棟が完成し、支鼻キャンパスへの完全移転となりました。

大学院薬学研究院の山本恵司教授(千葉大学理事)がシクロデキストリン学会賞、友子教授が日本細菌学会「浅川賞」と夫婦で学会最高賞を受賞しました。「医薬品分子とシクロデキストリンの固相での分子間相互作用に関する研究」で受賞したシクロデキストリン学会賞は、千葉大学からは初受賞。また、「細胞内寄生性細菌のストレス応答と病原性発現制御機構に関する研究」で受賞した浅川賞は、女性研究者の受賞は2人目で、千葉大学からは30年ぶりとなりました。なお、授賞式は秋田市と札幌市でそろって9月8日に行われました。

山本恵司・友子両教授(大学院薬学研究院)が、学会最高賞を夫婦でW受賞しました。

千葉大学工学部建築学科(代表・川瀬貴晴教授、栗生明教授、幹事・鈴木弘樹助教、学生幹事・花里真道さん)を中心に進めていたソーラーデカスロン・ヨーロッパのプロジェクト案が応募33チーム(15カ国47大学)の中から来年6月にスペイン・マドリッドで実際に建設する20チームに選定されました。ソーラーデカスロンとは世界の20の大学がソーラー住宅を建設して総合的な優劣を競う競技で、日本の大学としての出場は初の快挙です。今後は、医学部、園芸学部、教育学部などの連携をさらに強化し、全学をあげての組織体制のもと、2012年の建設に向けてプロジェクトを進める予定です。

千葉大学チームが2012ソーラーデカスロンヨーロッパの20チームに選定されました。

東日本大震災への対応

この度の東日本大震災により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。くれぐれも健康に留意され、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

東日本大震災の被災者に対して千葉大学校友会は、千葉大学経済人倶楽部「絆」と協力して義援金を募り、総額約156万円を日本赤十字社へ寄託しました。



皆様からのあたたかいご協力をいただきましてありがとうございました。

海外校友会から千葉大学へ災害復興支援金が寄附されました

海外校友会(中国校友会及び香港在住卒業生)から千葉大学へ災害復興支援金が寄附されました。寄附された支援金については、SEEDS基金に組入れ、千葉大学の被災学生へ支給し、有効活用しました。

千葉大学校友会とは

千葉大学校友会は、元学長磯野可一氏の発案で平成14年に発足いたしました。今まであまり交流のなかった学部同窓会を横にまとめ、大学内外で団結し、千葉大学と同窓生との情報交換や連携協力を緊密にすることにより、同窓会、ひいては大学の発展貢献することを目的として設立されました。



千葉大学校友会

千葉大学校友会シンボルマーク



千葉大学けやき会館

表紙写真 モデル

千葉大学男子ソフトボール部



千葉大学男子ソフトボール部は、5月に行われた関東学生ソフトボール選手権大会に優勝し、平成23年8月27日から山口県宇部市で開催された文部科学大臣杯第46回全日本大学男子ソフトボール選手権大会に12年ぶり4度目の出場を果たしました。

結果は、対戦相手の大阪体育大学に序盤大差をつけられ、終盤粘ったものの惜しくも1回戦敗退に終わりました。



男子ソフトボール部部長からのコメント
「OB、OGの皆さまの応援、本当にありがとうございました。今回、目標としていた全国大会に12年ぶりに出場することができましたので、来年は全国大会での1勝を目指して一層精進したいと思います。これからも是非応援よろしくお願いたします」

矢貝史樹准教授(大学院工学研究科)が、平成23年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において若手科学者賞を受賞しました。

この賞は、高度な研究開発能力を持った若手研究者に与えられる賞で、矢貝准教授は「高度に組織化された機能性色素集合体の構造と機能の研究」の業績を高く評価されての受賞となりました。

千葉三越で千葉大学コラボ商品を限定販売しました。

千葉三越地下1階「ジョアン」「ケーファー」「聘珍樓」の3店舗において、期間限定で、千葉大学環境健康フィールド科学センターで育てられた野菜や果物を使用したコラボ商品が販売されました。



▲店内の様子

発その他の「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に内閣総理大臣から授与されるものです。

同氏が、様々な「みどり」で覆われた土地を「緑被地」という概念にとりまとめ、緑被地率を新たな指標とする緑地環境計画の手法を提案し、みどりの地域づくりと自然環境保全に貢献されたことが評価されました。授与式は、平成23年4月22日都内で開催された「みどりの式典」で行われました。

平成22年3月卒業生の正規採用教員就職率が全国第1位に。

文部科学省が「国立の教員養成大学学部(教員養成課程)の平成22年3月卒業者の就職状況」を発表しました。

これは、小、中、高等学校等の教員養成を目的とする国立の教員養成大学・学部卒業生(45大

田村裕准教授(大学院医学研究科)が第9回ベンチャー・カップ(CHEERUP)ビジネスプランングラプリを受賞しました。

第9回ベンチャー・カップCHEERUPビジネスプランにおいて、田村准教授のビジネスプラン「難病性疾患治療・希少疾病治療に有用な医療創薬」がグランプリを受賞しました。

ベンチャー・カップCHEERUPは、(財)千葉市産業振興財団が千葉市経済の発展に寄与することを目的として開催している事業で、企業や個人から新規性や獨創性、実現性のある事業プランや技術を公募し、書類及びプレゼンテーションでの審査により、グランプリを決定するものです。

受賞となったビジネスプランが事業化されることにより、新薬創製における開発・承認に要する初期開発期間の短縮やその開発精度の向上等が期待されます。

学・学部)の教員養成課程の就職状況について、毎年、文部科学省において取りまとめ公表しているもので、平成22年9月末までの就職状況を取りまとめたものです。千葉大学教育学部の正規採用の教員就職率は51.1%で、45大学・学部のなかでトップの採用率でした。

なお、正規採用と臨時的任用をあわせた教員就職率は65.8%でした。

森恵美教授(看護学研究科)が日本学術振興会審査委員表彰を受賞しました。

看護学研究科の森恵美教授が科学研究費補助金の第一段階書面審査で、模範となる審査意見を付した審査委員として、独立行政法人日本学術振興会から表彰されました。

平成22年度は約5000名の第一段審査委員の中から39名が表彰されました。

医学部で第1回白衣式が行われました。

平成23年4月8日、医学部第一講義室において第1回白衣式が行われました。

白衣式は、入学後4年間にわたる臨床前教育を受けてきた医学部学生が、いよいよ医師となるための本格的なトレーニング(臨床実習)を開始することを、家族・卒業生・教員・職員一同が祝福すると共に、医学生自身が医療者の一員として、社会に貢献する立場となる自覚を新たにすることを目的としています。共用試験に合格し、臨床実習を開始する資格を得た学生たちに対し、これまでの学習努力を讃え、共に、医療者としてのこれからの心構えを促す重要な式典で、教授一同から学生一人ひとりに白衣が授与されました。

そして、医学生みずからが医療チームの一員として社会に貢

テクノサイエンスジャパン第3回未来の夢アイデアコンテスト最優秀賞を受賞しました。

大学院理学研究科、工学研究科及び融合科学研究科の学生諸氏が、日本経済新聞社主催の、第3回企業に開発してほしい未来の夢アイデアコンテストにおいて、以下の各賞を受賞しました。

東レ賞では、工学研究科/阿保美美奈・松丸晃久両氏の「温度応答性高分子を用いた砂漠の緑化大作戦」、村田製作所賞では、先進的マルチキャリア育成プログラム履修生グループ(融合科学研究科/土井達也氏、工学研究科/菅谷紗里氏、理学研究科/倉田直子・富田竜太郎両氏)による「ガスセンサー付きIC-ITAGで『おいしい!』プロジェクト」において、各々最優秀賞を受賞しました。

また、「企業に開発してほしい未来の夢」部門でも、同履修生グループが「食品品質可視化シール」で、テクノルネサンス・ジャパン賞を受賞しました。

献する立場となるという自覚を新たに、誓いの言葉を述べました。白衣式を終えた医学生たちは、'Student Doctor'として、附属病院の各病棟での臨床実習を開始しました。



▲教授より授与された白衣の袖には、自分の名前と医学部本館をかたどった刺繍が施されています

田畑貞壽名誉教授が「みどりの学術賞」を受賞しました。

本学名誉教授の田畑貞壽氏(元園芸学部教授)が平成23年(第5回)「みどりの学術賞」を受賞しました。

同賞は、「みどり」についての国民の造詣を深めるために、国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等に係る研究、技術の開

教育学部附属中学校高柳佐土美教諭が文部科学大臣表彰を受賞しました。

教育学部附属中学校高柳佐土美教諭が養護教諭制度70周年記念学校保健功労者として、文部科学大臣表彰を受賞しました。この制度は、長年にわたって学校保健の普及と向上に尽力し、多大な成果をあげた養護教諭及び養護教諭経験者個人が、文部科学大臣から表彰されるものです。

同氏は、昭和57年に本学教育学部養護教諭養成課程を卒業後、一貫して千葉県千葉市の公立小・中学校の養護教諭として学校保健の振興に寄与するとともに、さまざまな健康教育に関する実践研究を主導し、後進の育成に貢献してきました。

今般、その功績が評価されたもので、表彰式は平成23年8月4日に佐賀市文化会館で開催された平成23年度全国養護教諭研究大会にて行われました。

看護と科学

西村多寿子

看護学部編

卒業生便り

私は看護学部12期生として入学し、14期生と一緒に卒業しました。「ロータリー財団の奨学金を得てスウェーデンに留学」といえば世間は良いかもしれませんが、実際は、3年次からの専門課程で亥鼻キャンパスにこもりたくないという後ろ向きな理由が根底にありました。

看護学部は、1年次から西千葉での教養の講義に加え、週1回亥鼻で専門の講義があります。だが、私は亥鼻の雰囲気になじめません。看護系と医学系の教員が対立し、それぞれ「看護とは何かを考えよ」「科学者となれ」というメッセージを発しているように感じたのです。それは今から考えれば、文系と理系の対立にも似たところがあります。

た。2年間の休学は、先生達の言葉を正面から受け止めることを回避するための行動だったのかもしれません。

それから20年以上たち、現在の医療翻訳者やライターとしての仕事も、臨床現場にいる方からみれば、看護から距離を置いているように見えるでしょう。しかし、私のこれまでの歩みは、先生達の言葉に込められた真意を理解し、自分なりに消化・融合する試みであり、看護と科学の関係を独自に探求してきた結果のように

も思えます。

学生時代の思い出といえば、大学4年のときに病院実習と就職活動が重なり、午前中はナースのユニフォームで患者さんのケア、午後はスーツに着替えて都内に出かけ、外資系企業の面接試験を受けたことです。バブル期の当時は、国立大卒と留学経験だけで売り込めたので、米国系大手証券会社からも内定をもらいましたが、大学で学んだことを少しは生かせるだろうと考えて、英国系製薬会社を選びました。

西村多寿子 高橋あづさ

有料広告

千葉大学の輪

染井野ヒルズひまわりの里
住宅型有料老人ホーム

所在地: 千葉県佐倉市生谷 1575-5
法人名: 社会福祉法人ひまわりの里
連絡先: 043-488-1411
代表者: 佐藤 恭之 y.sato@himawari-sato.jp
(大学院教育研究科 平成11年卒)

入居一時金0円

皆様の《旅》のご要望に応じます。

東洋観光株式会社

〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台3-12
TEL: 047-484-9131
E-mail: toyokanko@sirius.ocn.ne.jp

京葉銀行 みどり台支店

新築移転オープン!
千葉大学正門より徒歩3分

〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-15-15
TEL 043-247-8866

お歳暮ギフトは **醬遊王国** で!
ネットからもご注文承ります! <http://yugeta.com>

**モンドセレクション
3年連続金賞受賞**

モンドセレクションは食品業界のオリンピックと言われる世界的に権威ある賞です
千葉大学工学部機械工学科 平成元年卒業 代表取締役 司剛多洋一

醬遊王国 株式会社
〒475-0001 愛知県津島市多和田4-1-1
TEL.049-286-0811
FAX.049-286-0828

埼玉県日高市田波目804-1
TEL.0120-417-059

<http://yugeta.com/>

※有料広告を募集しています。校友会事務局までお問合せください。

卒業生室では、同期会・サークル等でお集まりの際に、学内をご案内させていただきます。事前の連絡をお待ちしています。

問い合わせ先 千葉大学卒業生室
TEL : 0120-787-4129 (フリーダイヤル)
E-mail : chiba-sotsushitsu@office.chiba-u.jp

千葉大学SEEDS基金のご支援、ご協力のお願い

挑戦を怖れない人材を世へ。千葉大学は動き始めます。

— 千葉大学SEEDS基金は、チャレンジを支え人を育てる基金です —
寄附のお申し込みは、下記ホームページをご覧ください。

<http://kikin-chiba-u.jp>

お問い合わせ先
千葉大学 基金室 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
TEL : 043-290-2109 FAX : 043-284-2550
E-mail : kikin@office.chiba-u.jp URL: <http://www.chiba-u.ac.jp/>

その後、東京大学大学院進学、看護師・保健師の実務経験をを経て、最近、海外の一流誌に掲載された医学論文の紹介記事を書いたり、医療関係者のインタビュー記事を書いたり、医学英語の指導もしています。

8月31日には、メディカルライター協会に講師として招かれ「医学論文によくみられる英語表現」というタイトルで講義をされました。教育重視の医療系学部の教員にとっても、英語での論文作成は必須となってくるでしょう。教員自ら積極的に英語を学習することも大切ですが、ライターを組織的に養成・雇用してチームで論文を作成したほうが、着実に実績をあげられるのではないかと思います。研究方法の概要と論文構成が理解できれば、英訳が得意な文系出身者でも良質の仕事ができるはずです。

第2回校友会報にて、海堂尊氏が「成果を誇らない千葉大の



態度に、奥ゆかしさと同時に歯がゆさも感じていた」と述べていました。論文を読む機会が多い私も大いになさずけるところがあります。しかし、総合大学であるを生かして、成果を著実に世に出していく仕組みをつくることは、千葉大学の「底力宣言」と矛盾しないと思います。最後に、看護学の可能性について。私は前述の仕事のほかに、理工系研究者への研究協力も行ってきました。東京大学大学院・情報理工学系研究科の峯松信明先生（音声工学）や先端研の西成活裕先生（渋滞学）とも関わってきましたが、私は英語屋として彼らに向き合ったのではなく、

常に看護の「延長線上」に

高橋あづさ

私は1980年（昭和55年）に千葉大学看護学部に入學した。当時の看護学部は創立6年目、私たち6期生の入学でようやく学部の1年生から大学院の2年生までフルメンバーが揃った千葉大で一番新しい学部であった。

しかし、創立にあたり各方面から選りすぐられた教官たちはそれぞれに個性豊かであり魅力的で、私は看護学の世界にぐいぐいと引きずり込まれていった。就職も迷うことなく病棟看護婦を選択した。

ところが、20代最後の年に税理士を目指すことを決め、現在は税理士として独立開業し15年めに入ったところである。これは

看護学部の屋上(前列向かって右側本人)



看護学部の卒業生としては、やや(?)異色だということ。今この原稿を書かせていただくことになった。確かに「看護婦から税理士に!?それは、ものすごい『方向転換』ですね」といわれることは多い。しかし、当の本人にとっては実は「方向転換」ではなく、寧ろ看護学部での学びの「延長線上」に今の仕事があり、実際の仕事の内容も看護のそれと同じだと考えている。

学生時代に「看護とは患者の生命力の消耗を最小にするようにすべてを整えること」と学んだが、現在私が日々目指していることも、「企業がそのミッションを存分に果たすことができるように(企業

高橋あづさ氏 プロフィール

高橋あづさ税理士事務所 税理士

■経歴

1961年生まれ。
1984年千葉大学看護学部看護学科卒業。神奈川県立成人病センター(現・神奈川県立がんセンター)勤務。
1985年千葉大学大学院看護学研究科入学。1987年同大学院(修士課程)修了。東京都立神経病院勤務。公務員の「増員なき時短」を経験したことで考えるところが、1990年同病院を退職、税理士を目指す。
1995年税理士試験合格。1997年より現職。
税理士業務の傍ら起業家のためのセミナーの講師やコミュニティの事務局を務めている。

もただ存在するだけでは生命力はどんどん消耗する)、全てを整える」ということである。その視点からは看護のそれと同じであり、自分としては看護の延長線上に今もいるつもりである。
無論そうはいつても、文字通りの「看護の現場」でキャリアを積み重ねている同窓生をみて「友がみな我よりえらく見ゆる日よ」ということもなくはない。

としても、ここで学んだことを基礎にそれぞれの道を究めるのであれば、それは立派な「看護(学)」なのだ。看護の世界はそれを許容できるだけの力を持ってこそ本物だ」と繰り返し語ってくれた当時の教官たちの言葉である。
もしかすると、その言葉は時の経過と共に自分に都合よく記憶が書き換えられているのかもしれないが、いずれにしてもこのような総合大学らしい懐深い千葉大学で学ぶことができた日々を心から感謝している。

西村多寿子氏 プロフィール

医療翻訳者・ライター
東京大学大学院医学系研究科
公共健康医学専攻 客員研究員
フェロー・アカデミー
メディカル翻訳講座 講師

■経歴

1968年生まれ
1992年千葉大学看護学部卒業
1997年東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻 修士課程修了
日本グラクソ株式会社(現グラクソ・スミスクライン)、横浜労災病院、日本電気玉川健康管理センターを経て、実務翻訳者として独立。
現在は、医学英語の指導のほか、日経メディカルオンライン循環器プレミアムサイトに掲載する新着論文紹介記事、保健師・栄養士向けの情報サイトQ-stationに掲載するインタビュー記事等を執筆。



2011年日本メディカルライター協会第20回JMCAサロンにて
「(英語)are preferred for ematic reviews. le the context or and should state the ocedures, main findings, funding sources. ould contain abstracts the CONSORT group

看護師として看護と科学の関係を考えながら議論してきたように思います。文系・理系科目を幅広く履修し、分野横断的な側面を持つ看護学から出発したからこそ、最先端の研究者の思考についていくことができるし、時には彼らの思考を前進させるポテンシャルを持つていると感じます。

東日本大震災の発生時、被災

地の看護師・保健師はその職務を命がけて遂行し、その後、他の都道府県からも多くの看護職が被災地で活動しました。医療現場・災害現場で主体的に考え行動できる人材を養成するにあたり看護学部の果たす役割は大きいと考えます。実社会でも活躍する卒業生を支えるためにも、千葉大学のさらなる挑戦と飛躍を期待しています。

千葉大校友会SNS 「Curio」の強化に向けて



導入を検討している新機能

新たな方針に基づいて、具体的には、Curioに「千葉大関係者氏名一覧」という機能を導入することを検討しています。

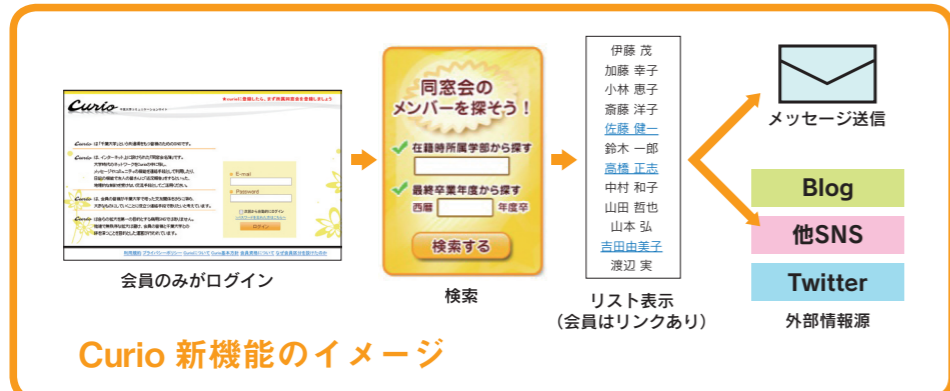
「千葉大関係者氏名一覧」は、Curioの会員のみが閲覧可能な千葉大関係者の氏名のリストです。リストには、各学部の同窓会のご協力を求めつつ、1950年3月卒業・退職以降の全ての関係者を、卒業（退職）年次、および学部・学科・研究科・所属部署別に掲載していきます。掲載するのは原則として大学在籍時の氏名のみ（改姓された場合の扱いは検討中）で、それ以外の個人情報掲載いたしません。ただし、Curioの会員であれば、メッセージ機能を活用して、氏名をクリックするだけでメッセージを送信することができます。また、Curio会員の方が希望される場合には、自らの氏名にCurio外部の様々

千葉大学校友会では、主要な事業の1つとして、千葉大学関係者（卒業生、退職者、現役学生、在職者）限定のSNS（ソーシャル・ネットワーキングサービス）「Curio」を2007年から開設・運営しています。2011年9月時点での会員数は約2900名となり、月ごとに共通のテーマで思い出話や近況報告を書き寄せていただく「四方山話」、現在や過去の千葉大学の写真を持ち寄る「写真館」、あるいは現役の学生の皆さんと卒業生の皆さんの交流を目的とした就職活動支援といった活動がCurioの中で展開されています。

しかしながら、インターネットによる情報発信の手段はめまぐるしく多様化し、拡大しています。Curioは「実名開示」を大きな特徴としてきましたが、facebookのような実名開示型の大規模なSNSも広まりつつあります。また、Twitterのような情報発信の手段も普及しまし

な情報源（ブログやTwitter）をリンクさせることができる機能も盛り込む予定です。

なお、Curioにおいて今後に向けたご意見を募集しております。よろしくお願いたします。



た。そのような状況の下では、単に「SNSである」というだけではCurioには存在意義がないということにもなりかねません。また、すでに様々な情報発信手段を利用している方々には、Curioにも書き込みをすることは負担に感じられるかもしれません。そこでCurioにおいても、漫然と従来通りの運営を行うのではなく、新たな方針に基づいて機能の強化を図っていきたくと考えています。



Curioが新たに目指す方向

他の情報交流・発信の手段に対してCurioのみが有している

特徴は、会員になり得る方が千葉大学関係者に限定されており、入会にあたって資格審査が行われている点です。この特徴を活かして、会員の検索や会員間の方角のコミュニケーションが可能であるというSNSの基本的な機能を活用するのであれば、Curioの同窓会名簿としての機能を充実させていくことになるでしょう。

また、多くの千葉大関係者の方々が、すでにCurioとは異なる手段を用いてインターネット上の情報発信をされているのであれば、Curioは、独自の（あるいは意味で重複した）情報発信を求めめるのではなく、すでに発信されている千葉大関係者の様々な情報を束ねる役割を果たすことが望ましいでしょう。

そこでCurio事務局としては、今後のCurioにおいては、「千葉大関係者にアクセスするには、まずCurioにアクセスする」という使われ方を促すための機能の強化を図っていきたく考えています。

千葉大校友会 海外支部

千葉大学「インドネシア校友会」設立総会を開催

平成23年2月1日、インドネシアジャカルタ近郊デポックのインドネシア大学日本研究センターにおいて、元留学生の同窓会組織である「千葉大学インドネシア校友会」設立の記念式典と第1回総会が開催されました。

インドネシアの慣例に従い記念ゴングが齋藤学長から打たれ、インドネシア校友会の設立を皆で祝いました。



会員の記念撮影
齋藤学長(同右)



現地の慣例で記念ゴングを打つ齋藤学長

事務局 千葉大学国際教育センター
TEL: 81-43-251-1111 Ext.2189
E-mail: kaigai-koyukai@office.chiba-u.jp



千葉大学校友会

千葉大学
Newsletter of Alumni Association, Chiba University
校友会報

第5号 2011年11月1日発行

千葉大学校友会

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

TEL : 043-290-2109,3902,3903

E-mail : koyukai@office.chiba-u.jp

<http://www.chiba-u.ac.jp/general/project/alumni/>